

高等技術専門校評価システム〈評価表〉

中央高等技術専門校 情報制御システム科

評価項目	指標	評価	コメント
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	a b c 出席率94.7%
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	a b c 満足度82.8%
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a b c 応募倍率0.96倍
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	a b c 入校率76.0%
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	a b c 就職率94.4%
	(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 令和3年度修了者	就職率 100%	a b c 評価しない
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	a b c 関連就職率100%
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・ 資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	○各資格取得状況 合格率 全国平均 技能検定電子機器組立て3級 100.0% 68.0% 第二種電気工事士 55.6% 41.0%

a:優れている b:良好である c:改善を要する

総合評価

A:優れている B:良好である C:一部改善を要する D:総合的な見直しを要する

- 近年各企業が導入している、DX等を訓練のカリキュラムに取り入れることで、訓練生に最新の技術を習得させている。
- 令和5年度入校生の募集広報活動は、最大限行なったが、定員の確保まで達しなかった。
今後も応募倍率の向上を目指し、高校に対し出身者の近況報告や企業へ就職してからの活躍状況をより分かりやすく伝えるなど新たな広報手段を導入し、若年者に魅力を伝えるため、SNSなどによる広報も行っていく。
- 新規企業開拓を強化するとともに、訓練生全員の関連企業へ正社員として就職させることを目指す。
- 技能検定(電子機器組立て)の受検に取り組み、幅広い技能習得を目指すとともに訓練生の技術レベルの向上を図っている。